

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）公衆〇四七二（二二）七二〇七

# 国鉄「分割・民営化」反対！三里塚二期工事阻止！ 動労西日本第2回定期大会開催

## 組織強化・拡大のオルグ戦に突入し 出向粉碎、鉄道労連解体方針を確立！

九月十三日、動労総連合のトップを切つて動労西日本は、広島県三次市において第二回定期大会を開催し、多くの支援・傍聴者がつめかける中、今大会をもって組織拡大・強化のオルグ戦に全力で突入することを第一に、不当労働行為、強制出向にはストを含むあらゆる戦術で闘う、松崎一派打倒・鉄道労連解体のため闘う、さらに、反戦、反天皇を闘い、あらゆる労働者と連帯して闘うことを骨子とする闘う方針を決定した。動労西日本の闘いに続き、動労千葉定期大会の圧倒的成功をかちとろう！

断固としていれば  
労働者はついてくる  
——井面委員長挨拶——

三次市文化会館において十三時より開催された第二回定期大会は、冒頭、大江執行委員より「今日まで三ヶ月の運動が八月二七日の動労水戸地本の決起を誘引する大きなインパクトになっている」と動労西日本の闘いの前進と正しさを力強く訴え、開会が宣言された。

議長には、平岡会計監査委員が選出され議事が進められた。

決起すべきだ。われわれが労働者の利益を守り断固としていれば労働者はついてくる。人間性を回復するためこれからも地域共闘をつらぬき闘う」と意気高く全参加者に訴えた。

出向粉碎が当面最大の闘い  
——水野総連合委員長——

つぎに、来賓の挨拶にうつり、香川三次地区協議長の挨拶をうけた後、動労総連合を代表して水野執行委員長が挨拶に立った。「分割・民営化へ向かう過程で、差別・選別、恫喝をもって労働者を屈服させ組合を骨ぬきにしよとする攻撃がかげられたこの時、決然と起ち、労働者の権利を守り、労働組合の存在を満天下に明らかにするために総連合は結成された。今は出向をめぐる攻防が最大の環である。水戸は一〇〇％近くで、千葉は九一・三％でスト権を確立した。労働者は言葉だけでなく信頼するにたる組合を欲している。確信して闘いぬこう」と動労総連合としての闘う方向性を提起した。

その後、経過報告を出口副委員長、方針・予算を金沢書記長が提起した。

闘う方針を圧倒的に確立

方針としては、①第二回大会をもって組織の拡大・強化のオルグ戦に全力をあげ、国鉄労働者に動労西日本への結集を訴える、②有益な労働協約締結にむけ無協約も恐れず闘い、強制出向阻止のため地労委からストライキまであらゆる戦術で闘う、③当局の不当労働行為には非妥協的に対決する、④運転保安確立のために闘い、階級意識の破壊につながる小集団・QC活動を中止に追い込むため闘う、⑤松崎一派打倒・鉄道労連解体のため闘う、⑥八月反戦行動を引き継ぎ、中曽根打倒のため政治闘争に決起し、天皇訪沖・反対の闘いに取り組む、⑦各地域の労組・労働者と連帯し闘う。以上を全参加者で見守る中、満場一致で圧倒的に採択し、闘う体制を確立した。

そして、岡崎青年部長によるストライキ決議の提起、小川執行委員の大会宣言の提起を採択。さらに、一九八七年度役員強選出し、井面委員長の団結ガンパローの三唱をもって動労西日本第二回定期大会は圧倒的に成功をかちとった。

### 一九八七年度 新役員体制

執行委員長	井面 義信
副執行委員長	出口 威
書記長	金沢 俊二
執行委員	小川 正哉
青年部長	岡崎 富士夫
会計監査	平岡 誠

まず、井面執行委員長の挨拶が行われ「結成以後、松崎一派・当局の非常な妨害があったが、この三ヶ月間闘ってきた。一人ひとりが決起し、いきいきと活動している。しかも、私たちの正当性が動労水戸地本による『動力車労働組合』の結成で立証された。これは、闘う気概、対決しようという労働者の魂が脈々と生きつづけていることを明らかにした。また、労働協約とは奴隷協約であり、これを結ばないことが労働者を守る筈になっている。今後無協約を恐れず闘っていく。四月一日以降、松崎は「雇用を守った」と言うが職場は暗黒化している。さらに『世界日報』に二回も出て『ストをさせない』『日の丸がないのはおかしい』と言う。彼らこそ排外主義者であり、侵略主義者だ。彼らに全部奪われ、残ったのはプライドだけになった。労働者は当然

さらに、国労芸備線協議会、電産（日本電気産業労働組合）三次分会、三良坂狭山共闘会議、全通備西支部青年部、広教組佐伯支部、婦人民主クラブ全国協議会広島支部、北陸リコー労組、国労広島駅分会、国労米子運転区分会など各地域の支援労組・団体から激励の挨拶が行われ、また、多くのメッセージが紹介され

9・24 関川宰前委員長  
追悼集会へ集まろう  
千葉県労働者福祉センター大ホール

全組合員・家族 団結 組織 破壊 攻撃 を 粉碎 せよ